



## もっと読書を楽しもう！

教頭 前田 いさ

今月13日、羽生善治さんが国民栄誉を授与されるニュースは皆さんご存知かと思います。羽生氏は昨年末、将棋で史上初の「永世七冠」を達成しました。達成後の記者会見の際、羽生氏は「いかに人と違う発想とかアイデアとかを持つことができるか、考えることができるかというところを大切にしている。」と語っていました。このコメントは何度かTVでも放送されたので記憶に残っている人もいるのではないのでしょうか。

あと10年ほどで仕事のロボット化が進み、約半数が機械に奪われる・・・というニュースもよく聞かれます。知識の蓄積量では人間はAIに勝てることはありません。AIはたくさんの知識（引き出し）を持ち、私たちが望む知識や情報を瞬時に取り出してくれます。では人がAIより得意とするところは何でしょうか。

それは、自分が持っている引き出しを組み合わせる新しいより良きものを創造できることです。これは素晴らしい能力です。羽生氏は将棋の基礎・基本を土台にして常に新しいアイデアを考え、失敗したり、負けたり、不利になることが承知の上でやっていく姿勢を大切にしているということでした。まさに将棋界という伝統的な場ですが、これからの時代を生きていく人が身に付け、実践していかねばならない事やっ



てのけているのです。これからの時代を担う大切な子供たちにとって、自分の持つ引き出しを使い、組み合わせる新しいものを作り出すことのできる力を身につけることはとても大切なことです。

しかし、考えるためのアイテムである「引き出し」を多くしておくことも必要です。そのために基礎・基本を徹底して身に付けることは不可欠です。

同じく引き出しを増やすために大切にしたいことは読書です。読書は、多くの語彙、多様な表現を通して様々な世界に触れ、新しいものの見方・考え方に会えることができ、確実に引き出しを増やすことができるのです。

小学校でも読書を大切にしています。和歌山市が「うちどく」（おうちで読書）を推奨して久しくなりますが、ぜひ各家庭で実践して欲しいと思います。



うちどくのスローガンで「そのうち徳するうちどく」とありますが、よく言ったものです。今一度、「そのうち徳するうちどく」を合言葉に学校でも、家庭でも子供が本に触れる機会を多く持ちたいものです。

うちどくのコツは、読書の時テレビを消し、子供だけでなく親も一緒に読書をし、家庭の中に読書をする雰囲気をつくることです。

寒さ厳しい2月。休みの日は家族みんなで暖かい部屋で読書を楽しんでみてはどうでしょうか。

## 【2月の行事予定】

日	曜	行 事 予 定
1	木	安全点検
3	土	市P研修会
5	月	新入児保護者会 自学ウィークスタート
11	日	建国記念の日
14	水	クラブ
15	木	給食費等引落とし日
17	土	子どもセンター事業
19	月	授業参観・懇談 学校関係者評価委員会
22	木	ALT
26	月	スクールカウンセラー
28	水	大掃除 クラブ（4年生クラブ見学）

卒業を祝う会・・・3月2日（金）  
 6年お別れ遠足・・・3月9日（金）  
 卒業式・・・3月19日（月）

## 【見守り隊の皆様へ】

いつも児童の安全を見守っていただき、ありがとうございます。2月の下校時間をお知らせしますので、よろしくお願ひします。

- ・2月 7日（水）全学年13：30下校
- ・2月14日（水）5・6年14：40頃  
他学年13：30頃 下校
- ・2月21日（水）全学年13：30下校
- ・2月28日（水）4・5・6年14：40頃  
他学年13：30頃

## 【授業参観・懇談会】2/19(月)

本年度最終の授業参観と懇談会を、2月19日（月）に行います。

それぞれのクラスで、一年間の成長を感じることが出来るような授業を予定しています。

6年生にとっては小学校最後の参観授業です。思い出に残る参観にしようと計画、準備にかかっています。

ご多忙とは存じますが、参観・懇談共にたくさんの方々にご来校いただけますようお願いいたします。



## 【避難訓練】 1/18（木）



今年、阪神淡路大震災23年目にあたり南海地震が震度7の被害が大きい型地震にも備えが要です。学校でも地震及び火災を想定した避難訓練を行いました。“災いは忘れたら”

頃にやってくる”と言われてますが、いつ災害が起こっても自分の命を自分で守るという気概を持って今回の訓練にあたりました。

訓練の中では子どもたちが真剣に取り組む姿が見られました。小学校では訓練を通して自助・共助の意識を育てていきたいと考えています。

## 【校内書初会】 1 / 12（金）～

和歌山県下一斉に行われる書初会に、子ども達は一生懸命に取り組みました。



金賞や県中央展作品に推奨されるために頑張ることも大切ですが、きれいな字の書き方を学習することや集中して取り組む力を付けることに意義があると考えます。

結果も気になりますが、精一杯取り組んだ作品は次の授業参観に保護者の方に見て頂きます。

写真は書初会に取り組む4年生の様子です。

## 【1/19(金) なよたけ部屋作り 3年生】

3年生が取り組んでいる「あさりひめプロジェクト」も大詰め。19日にはあさりの住み家となるなよたけ部屋作りがありました。指導して下さっている平井先生や地域のボランティアさんもの手伝いもあり、今年も立派ななよたけ部屋がいくつも完成しました。

午後からは、みんなで干潟へ異動し、なよたけ部屋を設置しました。みんなの願いである「干潟で潮干狩りの復活」もきっと近いことでしょうね！



## 和歌山市立博物館に行ったよ！（1/25 3年生）

社会科「今にのこる昔とくらしのうつりかわり」の学習で3年生が博物館に行きました。博物館では昔の道具を見るだけでなく、実際に手に取り体験することもできます。やる気満々、好奇心旺盛な3年生は博物館でも意欲的に自分で調べ、活動することができていました。

たくさんの発見、新しい疑問というおみやげをどの子ども持ち帰ってきてくれたようでした。

